

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878



先生の伴奏で「ありがとう」合唱。

2015/01/15



▲ 地震防災訓練もみんなと一緒に県命やまの世もまらなく
 命おさめる方法
 はたただひとう唱
 誰かが寝る
 下手になろう
 とする修練
 である。

▼ 先生の伴奏で「ありがとう」合唱



2015/01/15

10,000人突破

けん玉の道で、十万人突破を決定。突破を決めたのは、探育園は中部探育園でした。継続は力をつくす。入生も同じです。元気・根気・勇気の三気でお返ささせていただきます。これからも継続してまいります。



2015/01/15

▲ 全員で10,000突破記念での集合写真。

人寝め
 競争の目的は勝利であり、そのためには他の誰よりも実力を蓄えなければならぬ。
 しかし規則のない一般社会では明確な判定を求めない。
 能力を教値で顕証してもらえないから、証明されてない自信が頭をもたげる。自分を思いこみだけ優位におくため、仲間のみとりひとりをさまざまに罵る。ひとりみずからを高めにおいて卑しい快をむさぼる。もし同僚の誰かが本当に無能であるなら自分が競争相手まわりちだんよであるのを喜ぶ。私を寝めてくれ持ちあげてくれと叫んでいるだけのことなのだ。
 人は誰でも自分を寝めてもらいたい。

しかし自分が人を寝めるのは嫌なのだ。その間の行き違いから至る所で無意味な争いが生じる。

▼ 存が存かのら存かつたけん玉がのりました。うれしいですね!!



2014.08.12